

表彰関係 Prizes

所外

賞の種類：森田記念賞

受賞件名：「f 電子系化合物の開発的な物性研究」

受賞日：平成 18 年 10 月 1 日

受賞者：芳賀 芳範（新規なアクチノイド化合物の創成とエキゾチック磁性・超伝導の探索グループ）

所内

賞の種類：研究開発功績賞

受賞件名：「プルトニウム化合物の純良単結晶育成とフェルミ面解明」

受賞日：平成 18 年 10 月 1 日

受賞者：芳賀 芳範（新規なアクチノイド化合物の創成とエキゾチック磁性・超伝導の探索グループ）

外国人研究者招聘 Visiting Scientists

年月日	招聘者	招聘目的
18.8.27 ~ 9.2	Gerald Hearth Lander ヨーロッパ超ウラン元素研究所	アクチノイド化合物の中性子と共鳴 X 線散乱実験に関する研究討論及び講演
18.8.27 ~ 9.2	Nicholas James Curro ロスアラモス国立研究所	NMR によるアクチノイド研究に関する討論及び講演
18.9.15 ~ 11.13	Avazbek Karimovich Nasirov ロシア・ドブナ合同原子核研究所	原子核融合反応の理論的研究（日本学術振興会外国人招聘）
18.10.24 ~ 11.2	Yuri Oganessian フレーロフ核反応研究所（ロシア）	ASR2006 へ参加及び講演
18.10.23 ~ 10.28	Yuliang Zhao 中国科学院 高エネルギー物理学研究所	ASR2006 へ参加及び講演
18.10.23 ~ 10.28	Zhi Qin 中国科学院 近代物理学研究所	ASR2006 へ参加及び講演
18.10.23 ~ 10.28	Zhifang Chai 中国科学院 高エネルギー物理学研究所	ASR2006 へ参加及び講演
18.10.22 ~ 10.29	Darleane C. Hoffman ローレンスバークレー国立研究所 （アメリカ）	ASR2006 へ参加及び講演
18.10.25 ~ 10.28	Heino Nitsche カリフォルニア大学バークレー校 （ドイツ）	ASR2006 へ参加及び講演
18.10.18 ~ 10.28	Matthias Schädel 重イオン研究所（ドイツ）	ASR2006 へ参加及び講演
18.10.23 ~ 10.29	Jens V. Kratz マインツ大学 核化学研究所	ASR2006 へ参加及び講演
18.10.16 ~ 10.28	Arokiasamy Joseph Francis ブルックヘブン国立研究所（アメリカ）	ASR2006 へ参加・講演及び刺激因子との相互作用解析による生命応答ダイナミックスの解明に関する討論
18.10.23 ~ 10.29	Sue Brannon Clark ワシントン州立大学	ASR2006 へ参加及び講演
18.11.13 ~ 12.3	Nicholas Bernhoeft フランス原子力庁	重い電子系超伝導体 CePt3Si の中性子散乱実験及び、Np 化合物の放射光による研究に関する討論（日本学術振興会外国人招聘）

年月日	招 聘 者	招 聘 目 的
19.1.10 ~ 11.9	Xiaodong ZHU 中国科学技術大学	フラーレン・金属混合物における構造進化とその機構に関する研究（日本学術振興会外国人招聘）
19.1.26	Kell Mortensen デンマーク国 リソ国立研究所	中性子散乱を用いたソフトマター科学の研究に関する講演及び議論
19.2.19 ~ 2.23	Babalola Olubukola Oluranti オラビシ オナバニョ大学（ナイジェリア）	菌類に新たな放射線感受性を獲得させる分子遺伝学的手法に関する講演及び討論
19.2.19 ~ 2.24	Arokiasamy Joseph Francis ブルックヘブン国立研究所	刺激因子との相互作用解析による生命応答ダイナミックスの解明研究に関する討論
19.3.11 ~ 3.24	Zhi Qin 中国科学院 近代物理学研究所	超重元素の化学的研究に関する研究情報交換や議論及び超重元素ドブニウムの化学実験に関するアドバイス

基礎科学セミナー ASR Seminar

回	年月日	講 演 者	開 催 テ ー マ
299	18.8.11	Alexandre V. Andreev (チェコ科学アカデミー)	Crystal Structure and Magnetic Properties of U ₂ Co _{17-x} Si _x Single Crystals
300	18.8.31	孔 繁教 (中国科学院)	フェトム秒レーザーによる分子超励起状態乖離過程の研究
301	18.9.1	R.H. Heffner、髭本 亘、 宮武 宇也 (先端基礎研究センター)	Muon Science Research and the Current Status of the Muon Facility at J-PARC
302	18.10.13	逢坂 賢彦 (燃料材料試験部)、 神戸 振作 (先端基礎研究センター)	マイナーアクチノイド (MA) 化合物の基礎物性と高機能化の研究—二酸化アクチノイドを中心に—
303	18.9.28	Ilya Sheikin (グルノーブル強磁場研究所)	Field-induced Re-entrant Superconductivity in Ferromagnetic URhGe
304	18.10.3	Avazbek Nasirov (ドブナ合同原子核研究所)	Influence of the Entrance Channel Dynamics on the Evaporation Residue Formation in Reactions of Massive Nuclei
305	18.10.19	福島 賛 (甲南大学)	超重核領域における冷たい融合反応に対する表面摩擦模型の再評価
306	18.11.1	Gerard Baldacchino (フランス原子力庁)	Extreme Conditions of Temperature, Pressure, LET, and pH in Radiation Chemistry and Nuclear Industry -Fundamental Aspects-
307	18.12.27	Peter Moller (ロスアラモス国立研究所)	Highly Detailed Calculation of Fission Potential-Energy Surfaces for 5254 Nuclei from A=170 to A=330
308	18.12.26	植村 泰朋 (コロンビア大学)	Studying quantum phase transitions by μ SR
309	19.1.26	Kell Mortensen (デンマーク リソ国立研究所)	Polymer Melts and Networks, Strain and Shear-Induced Texture and Phase Transition
310	19.2.19	芳賀 芳範、髭本 亘、神戸 振作、 目時 直人、堀田 貴嗣 (先端基礎研究センター)	アクチノイド物質科学の現状
311	19.3.6	Francoise Winnik (カナダ モントリオール大学)	Amphiphilic poly(N-isopropylacrylamides): synthesis and solution properties